

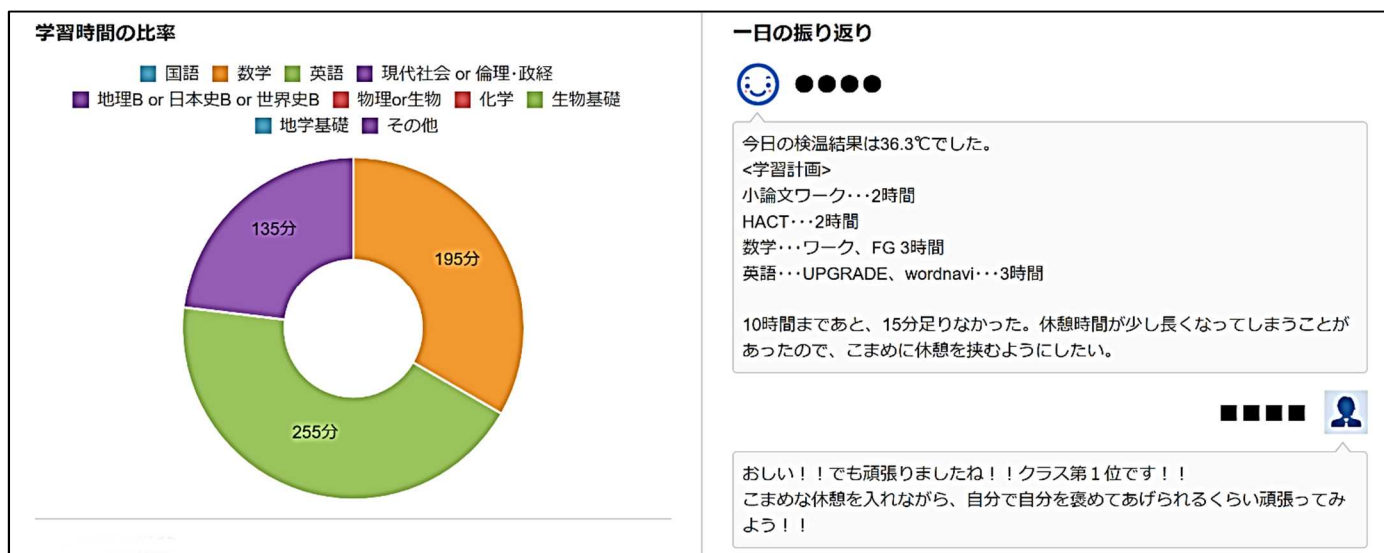
花高 Classi 宣言

「十分な時間を勉強に使えている人は、
自分自身の時間管理ができている結果であることがほとんどだ」

本校では、「自己の学習と生活をデザインする力」をすべての生徒たちが身に付けられるようにすることが、これからの学校教育の使命であると考えています。そこで、教育プラットフォーム「Classi」を活用した取組をしています。

- 生徒は
- ① 朝、ア) 体温を測り入力する
(コロナウイルス感染症対策として)
イ) 本日の学習をデザイン、入力する
(学習科目・内容・時間など)
 - ② 家庭学習終了後に、実施した学習記録や振り返りを入力する
- 教員は
- ① 生徒の学習記録をチェック
 - ② 生徒にコメントを返す(アドバイス、叱咤激励など)

↓ Classi への入力《例》



現在、本校では、Classi 株式会社と新しいアプリの共同開発をしています。
生徒有志もオンライン会議に参加し、開発担当の方々と活発な意見交換をしています。



花高

Classi宣言

【前文】

花高生の生活を更に高めるには、花高生一人ひとりが己の生活を省みて、目標達成のために、時間を有意義に使うことが不可欠であることを考慮し、桜雲臺精神の下に、厳粛な宣言において提示することを決意した。

この宣言が、花高生すべての生徒に絶えず示され、かれらの権利と義務を不断に想起させるように。

「自らの生活をデザインする」行為が、「将来の自分をデザインする」能力の養成に繋がるように。

花高生の第一志望が、以後、不断の努力に基づくことによって、つねに高い志と目標の下に、確実なものとなり、将来の自分の礎を築いているように。

つまり「100年生きる君たちが100年の人生をデザインする力を身につける」ように。

我々は黒橋魂・桜雲臺精神の下に、かつ、不撓不屈・崇高偉大の心の下に、花高生の諸権利を承認し、宣言する。

第1条

花高生は、Classi に毎日欠かさず以下のものを入力する。

- ① 体温(必須)
- ② その日の生活デザイン
- ③ 家庭学習終了後に学習記録

第2条

すべての入力の目的は、花高生の自分の一日をデザインすることにある。これらは、教員との共有により、更により良い一日を目指すためにも活用される。

第3条

この記録は将来の自分のためのものであり、教員によって生活を管理、強制するために設けられるものではない。

第4条

学習活動や学校生活がさらに魅力溢れるものになるために、教員団から激励、助言等を受けることができる。

第5条

緊急の相談や悩みはclassiに入力しない。すぐに対応するので直接教員まで相談する。